

【ご質問】  
100%保証の変額年金保険のカタクリ

林健太郎  
林FP事務所

非常に勉強になるメルマガありがとうございます。

つみたてNISAで投資信託を始めたいと思い、このメルマガにたどり着いたのですが、すでにいろいろと失敗していることに気づきました。

現在、2本の個人年金保険と、積み立て型の三大疾病保険に加入しているのですが、いずれも解約しづらい性質ですので、この掛け金を運用に回しておけばよかったと後悔しております。

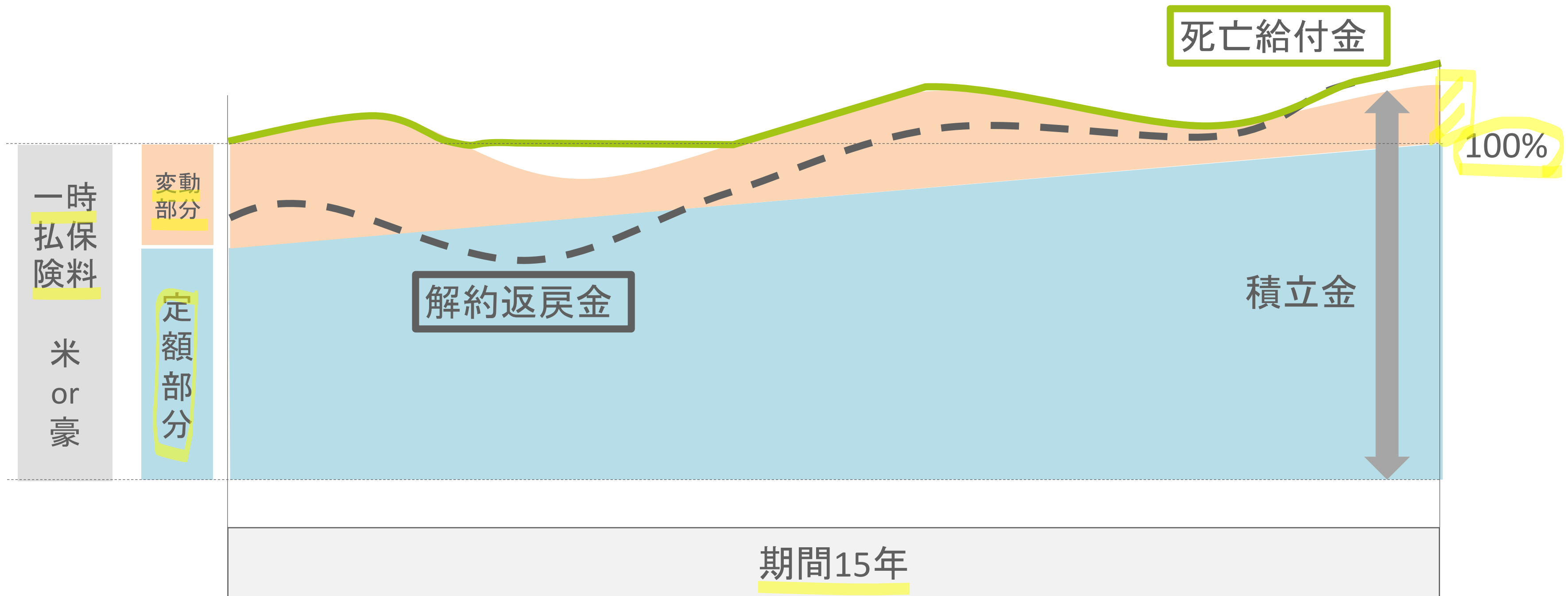
また、最近FPさんに勧められたものは、銀行に預金している現金のうち、10年以上引き出す予定のないお金を保険に預けて運用する、通貨選択型変額終身保険で、一時払いした保険料のうちの変額部分を外貨建てで運用し、目標額に到達した際に円で払い戻され、万が一15年で目標額に到達しなかった場合も100%が保証されるという説明を受けました。

素人の私には仕組みが複雑で、判断しかねたのですが、こういった保険に対する林様の見解がお聞きしたいと思います。よろしく願いいたします。

## 「Mさん」からのご質問

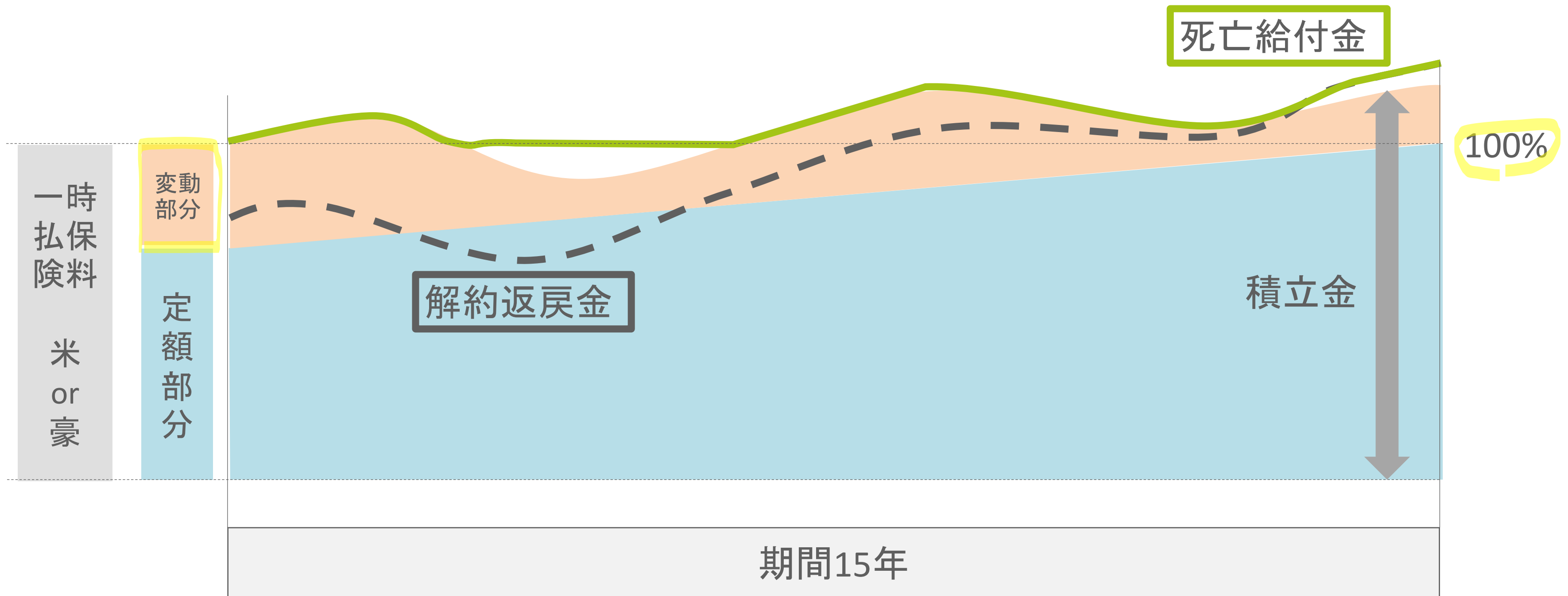
1. 理解できない金融商品には手を出さないのが「鉄則」
  - 必要か不要かを判断するためにもまず「理解」が必要
2. まず金融商品を理解するための知識を身につけましょう
  - 「理解」（損得、理屈、ロジック）と「感情」は必ず分ける
  - （理解するために、この後詳しく説明します）
3. 最後はご自身の判断、決断
  - 判断力、決断力も「ファイナンシャルリテラシー」に含まれます

# 「通貨選択型変額終身保険」は、こんな感じでしょうか...



- 死亡給付金が一時払保険料を下回らない、なんなら増える、目標額で円転
  - → お得感がある
- 15年後、「選択通貨で」100%保証
  - → 損をなさそう、安心感

# 仕組みの裏側



## ■ 「ゼロクーポン債」という商品があります

- 償還までの利払い（クーポン）分をあらかじめ割り引いて、安く買える債権のこと
- 償還まで待てば100%返ってくるのは当たり前
- 保険会社が損をすることはまずない

# 保険会社はなぜこの商品をおるのか？

## ■ リスクがほぼゼロで、儲かるから

- ゼロクーポン債が破綻するリスクは、わずかながらある。

## ■ 保険給付金

- 保険料を徴収しているなので当然。しかも積立金が下回った分だけ保証でOK
- 普通なら月数千円ぐらいの掛け金で、1000万円15年死亡保証→上記保証なら、月数十円～数百円レベル？→でもいくら取られているか分からない。

## ■ 変額部分

- 保険契約関係（資産総額の1から2%ぐらゐ？）、（運用=信託報酬、0.数%）

## ■ 定額部分

- 手数料など

## ■ 為替手数料、解約控除、年金管理費、...

# 契約者のメリットとデメリット

## デメリットや注意点

- そもそものコストが高い
- 解約したらさらにコスト（解約控除）がかかる
- 本当にその投資で大丈夫か？必要か？「1国集中 + ゼロクーポン債」

## メリット

- 税金？一時所得なら50万円の控除あり
- でも15年使わないお金なら、iDeCoやNISAでよくないですか？

# 変額保険について 理解しよう

## まとめ

1. **理解できない金融商品には手を出さないのが鉄則**
  - **必要か不要かを判断するためにもまず「理解」が必要**
2. **まず金融商品を理解するための知識を身につけよう**
  - 必ず一度は「**理屈**」で理解する  
→ 「**ぼったくられないため**」にも勉強必須！勉強が追いつかないなら、たまには**セカンドオピニオン**も活用して
  - **感情**だけで判断しない
3. **最後はご自身の判断、決断**
  - 判断力、決断力も**ファイナンシャルリテラシー**！

# プロが教える資産形成の入門書 無料プレゼント中！



詳しくはこちら



<https://xn--vck0b9h632vz0vb.jp/presentpdf>

林健太郎  
林FP事務所